



働く人も、進学する人も…

あなたの未来をおうえんします！

こども・若者未来基金 2018

社会的養護の下に暮らす子どもたちの大学等への進学率は、全国平均進学率（一般の子どもたち）に比べかなり低い状況であることが指摘され、このため、近年、公的な自立支援施策が強化されるとともに、さまざまな民間団体による支援活動も行われるようになりました。高校を卒業して就職先が決まった人、進学が決まった人には、充分とは言えないながらも、それなりの支援があるといえます。

しかし、高校等の中退して18歳以前に施設や里親のもとを離れざるをえなくなった人や、18歳で進学、就職をしたものの中退、離職をしてしまった人への支援はほとんどありません。また、ようやく自立援助ホーム等の機関にたどり着き一定期間過ごしたうえで、就職、進学の意思をかためた人などへの支援はきわめて不十分です。ちばこどもおうえんだん「こども・若者未来基金」は、こうした人たちの多様な自立を支え、自立への移行期間を支援していきます。

募集期間 2018年9月1日（土）～11月30日（金）



特定非営利活動法人

 **ちばこどもおうえんだん**

【お申し込み・お問い合わせ】

特定非営利活動法人ちばこどもおうえんだん
〒263-0024 千葉県千葉市稲毛区穴川3-1-1
TEL/FAX : 043-205-4046
HP : <http://kodomo-ouendan.com/>

こども・若者未来基金 2018 年度助成募集要項

1. 目的

社会的養護の下に暮らす（暮らした）子どもたち等の多様な自立を、伴走者と共に支援することで、自分の人生を切り開く一助とします。

2. 対象

千葉県内の社会的養護の下に暮らす（暮らした）おおむね 30 歳までの子ども・若者で、「伴走者」（既存の専門機関、児童養護施設、自立援助ホーム、里親家庭、中核地域生活支援センター、アフターケア事業者、生活困窮者自立支援相談窓口、若者サポートステーションなど）がいることを条件とします。ただし伴走者がいない場合は、基金が地域の資源とつなぎ伴走者を選定します。

3. 助成内容

◆お金でおうえん

	内容	金額
くらしスタート・住宅サポート	一人暮らしを始めるにあたり必要な資金援助 *住宅資金（敷金・礼金など）*自立時の家財購入	上限 30 万円
くらしサポート	進学した子どもの月々の生活の援助	月 3 万円 / 1 人 × 在学年数（学生の場合）
資格サポート	資格取得に必要な資金の援助	上限 30 万円
まなびサポート	入学や進級時の一時金	上限 30 万円
途中も緊急もサポート	就職したあとの緊急資金援助・つなぎ資金	上限 10 万円
入学金つなぎサポート	他の奨学金からの借入金が支払われるまで、入学金等の仮払い	上限 50 万円

◆伴走者支援（支援該当者への 1 ヶ月に 1 回の交信と 3 ヶ月に 1 回の面談と報告をしていただきます。）

子どもたちに寄り添う伴走者の経費の補助（上限 10 万円）

◆お金以外でおうえん

	内容
就職支援	就職体験・就職紹介
住居紹介	低価格・保証人不要住居の紹介



4. 募集期間

2018 年 9 月 1 日（土）～11 月 30 日（金）必着

***ただし、緊急の場合はこの限りではありません（随時対応します）。**

5. 応募書類（①～④の書式はちばこどもおうえんだん HP からダウンロードできます。）

①申請書 ②本人の意思表明 ③伴走者の自立支援計画 ④資金計画 ⑤助成希望金額の根拠となる資料等

*自筆の場合は、**黒のボールペン(消えないもの)**を使用

6. 申し込み方法

郵送または持参してください。（持参の場合は、事前に確認の連絡を入れてください。）

送付先：〒263-0024 千葉県千葉市稲毛区穴川 3-1-1 特定非営利活動法人ちばこどもおうえんだん

7. 選考方法

【1次審査】書類選考 【2次審査】面接

8. 助成の決定

2019 年 1 月末を予定（その後に、結果を書面にてお知らせします。）